



サイモン・シン [著]; 青木 薫訳 『暗号解説 上・下』  
(新潮文庫刊)

生田分館	請求記号：X/080/Sh61/Sin	資料ID：上：700991680 下：700991698
神田分館	請求記号：J/809/Si8/上 J/809/Si8/下 [Knowledge Base展示中]	資料ID：上：701768913 下：701768921

## ネットワーク情報学部教授 太田 隆博

謀略や軍事で使われてきた暗号は、現在では、ネット上での情報のやり取りを安全に行うために利用されています。この本では、紀元前から現在までの暗号作成者と暗号解読者のせめぎ合い、暗号文で書かれた財宝の探索、そして暗号解読に似た流れで未解読文字だった線文字Bの解読など、歴史上の出来事に焦点をあてて述べられています。もし、あのときに強度の高い暗号を使っていたら…あのときに暗号が解読されていなかったら…歴史が変わっていたかもしれないなんてことが感じられるかもしれません。

暗号は数学をベースに作られていますが、著者はそんなことを感じさせずに、暗号作成者や暗号解読者が何をどう考えていったのかの思考の流れ、そしてひらめきを読みやすく伝えています。

この本を読んだら、Webページを開くとき、錠のマークが出ていたら、暗号のこと、そしてそれを作っている研究者たちのことを思い出してください。